

ただ一つ、このような施設の特性かも知れませんが、入所利用者さんの、障がいの理解が難しいことがあります。残念ながらそれが原因で、退職してしまった方もおられます。長く一緒に働くために、当施設では利用者さんに彼らのことを理解していただけるように、職員がその都度フォローすることが大切だと思っています。

障がい者雇用することは、職員にとっても、自分の仕事を見直し、振り返りができることで、良い作用が起きています。

Q 障がい者雇用のポイント

A まずは、一緒に働くスタッフがその人の障がいと、不便さを理解できるようにすることだと思います。そして、その不便さをどのように支援すると働きやすくなるのかを考えて、環境を整えていくことだと思います。

### 土橋さんへインタビュー

仕事は、楽しいです。職員さんのアドバイスをしっかり聞いて、同じことを繰り返し聞かなくても仕事ができるようになりたいです。

私は、就労移行支援事業所 愛あいネットさんの実習を通じて就職しました。今は、愛あいネットさんに職場に来てもらい、就労定着するようにご指導いただいています。この仕事を長く続けていきたいです。



仕事中の土橋 正典さん

### お知らせ

『鹿屋・大隅地区障害者就職面接会』は、新型コロナウイルスの影響により、中止になりました。

## おすすめ障害者就業・生活支援センター

おすすめ障害者就業・生活支援センターは厚生労働省と鹿児島県からの委託事業所です。事務所は、鹿屋市向江町の鹿屋市社会福祉会館に、肝属地区障がい者基幹相談支援センターと同フロアにあります。

大隅半島の4市5町（鹿屋市・垂水市・曾於市・志布志市・大崎町・東串良町・錦江町・南大隅町・肝付町）を対象圏域とし、就職を希望している障がい等のある方、在職中の方の就業面・生活面の一体的な支援を行っています。

南の風さんのように、障がいのある方を雇用している企業や、今後雇用を検討しておられる企業への支援も行っています。

障がい者等の就労に関することは、なんなりとまずは電話一本、ご相談ください。

当センターでは、職場実習を推進しています。

☎ 0994(35)0811 FAX 0994(35)0812